

羽村市議会議員

鈴木たくや 議会/活動報告 No. 4

2008. 4. 25

日本共産党

すずたくだより



事務所 富士見平1-4-1 松沢コーポ101

電話080-1058-9450 FAX 555-1217

ブログ <http://suztaku.blog.ocn.ne.jp> メール suztaku@ab.cyberhome.ne.jp

3月議会

お年寄りを大切にしない社会 では若者も希望もてない

—後期高齢者医療制度の可決に怒る



●みなさんこんにちは。鈴木たくやです。
今回は、3月議会の活動を中心にお伝え
します。

●3月議会で決められたさまざまな条例
の中で、「これはひどい」と怒りがわいた
のは、「後期高齢者医療制度」です。

市議会では、共産党3名と無所属2名以
外の全員が賛成し、可決となりました。

●75歳以上の方、全員を対象に、新しく始
まった医療制度で、その特徴は、年齢で区分
けをおこなうところにあります。

●どうして、年齢で分けるのか？ある官僚が、
講演で正直な発言をしています。「この制度は、
医療費が際限なく上がっていく痛みを、後期
高齢者が、みずから自分の感覚で感じとって
いただくものだ」と。

●つまり、高齢化がすすむと医療費がかさん
でしょうがない。だから、料金を高くしたり、
医療に制限をつけたりして、お年寄りが病院
にかかりにくくしよう、ということです。



●私の亡くなった父がもし生きていれば、
今年でちょうど75歳。昔のことは余り
聞かずじまいでしたが、11人兄弟の貧
しい農家での少年時代、青年時代はどう
だったのか。「大した苦労はなかった」
という口ぶりでしたが、戦中・戦後、苦
労は絶えなかったろうと思います。

●日本の社会は、77歳で喜寿、88歳なら
ば米寿、卒寿（90歳）、白寿（99歳）と、
長生きをみんなで祝う社会だったはずで
す。それが高齢を迎えたら、肩身が狭くなるよ
うな、そんな制度をつくっていいのかとい
うことが問われていると思います。（2面へ）

動物公園前の歩道橋が改修されて います

★雨が降ると茶色
の雫（すずく）が（サビで）、
強度不足が心配、
などの声をいた
だいていました。



●よく「次の世代につけを残さないために」と言って、医療・福祉の削減を合理化する議論があります。しかし、やがては誰もが年をとります。これでは、若者の未来も暗いものとなってしまいます。

実は、こうした議論は、少数の勝ち組や、特定の人々の利益だけを守る口実になっているのではないのでしょうか。

●一方で、羽村駅西口区画整理には355億

円、都の新銀行東京に400億円、無駄な道路を造りつづける仕組みの「道路特定財源」に10年で59兆円。ため息がでるような大盤ぶるまいが続けられています。こうした税金の使い方の異常さを、市民の目線で見直していくことが急務です。

●少しでも良い政治をつくるため、また、後期高齢者医療制度は廃止にするため、頑張ります。



3月議会 一般質問

論戦ハイライト

3月議会の一般質問では、4項目について質問しました。1時間の持ち時間いっぱい、精一杯、質問しました。

【質問①】学童クラブの充実と放課後子どもプランについて問う

●昨年の6月にも質問をおこなった学童クラブ。共働き家庭が増える中で、小学校低学年の子どもが元気に過ごせるためにも、充実が求められています。今回は、待機児の解消、とくに夏休み中の特別対策を求めました。

●また、学童クラブの指導員さんの雇用を安定的なものとし、プロフェッショナルとしての力量が高められるように要望しました。さらに、放課後子どもプランについても質問しました。

●市は学童クラブの待機児を解消するために、指導員を増員すること、夏休み対策もおこなうことなどを答弁しました。

鈴木 放課後を不安な気持ちで過ごす子どもを残さないよう、希望者全員が入所できるようにしていくこと。また、毎日元気に子どもが通える学童クラブとなるよう、質的な充実が求められています。

待機児童にたいする特別対策などを行なう予定はありますか？とくに夏休み中の待機児童にたいする対策は重要であると考えますが、検討されていますか？

市長 当面の待機児童にたいする対策としては、施設の状況に応じて、入所人員の弾力的運用を図るとともに、指導員の増員により、可能な限りの対策を図りたいと考えております。また、夏休み期間に限定して、待機児童を入所させるなどの対応について、検討していきます。



【質問②】西多摩衛生組合への小金井市ごみ搬入について問う

●昨年4月から、羽村にある「西多摩衛生組合」で小金井市のごみが燃やされています。小金井市が新しい焼却炉をつくれないうまま、老朽化した古い焼却炉を閉鎖してしまったためです。(9年後に新しい炉をつくるとしています)

●私は、「広域支援という協定をむすんでいるから、受け入れはしょうがない」という市の態度を批判し、小金井市にたいしてきびしく対応しなければ、いつまでもずるずるとごみを持ち込まれることになる」と指摘しました。そして、柳泉園組合(東久留米市)が「2年限り・計画が遅れたら即時中止」でごみ受入れを決めたことを指摘し、市長は市民の声をきちんと聞いて対応するよう求めました。

●市長は、全体の動きを見ながら判断をしていくと答弁し、西多摩衛生組合は今年4月以降は「あと2年間限り・計画が遅れたら即時中止」の条件で、これまでの半分以下、年間4800トンのごみを受け入れることになりました。

●さらなる期間短縮・減量にむけ頑張ります。

鈴木 小金井市にたいしてきびしく対峙しなければ、「西多摩はたくさん受け入れられるから大丈夫だろう」となってしまうわけですよ。しっかり、ごみ減量・期間短縮をさせるためには、西多摩衛生組合が、並木市長が、しっかり言うべきことは言う。きびしく対峙していく。これがカギになると私は思っております。

市長 羽村市の行政の長としては、その辺のところはきちんと、判断の中で全体の動きを見ながらやっていきたいと思っております。

●一般質問では、これ以外に「③動物公園通りの速度・大型車規制を従来どおりに」、「④在日米軍兵士による犯罪を防ぐために」の質問もおこないました。

●市は、③について「市民の声を聞いて、福生警察への要請を検討する」、④について「日米地位協定について国に運用上の改善を要望している」ことなどを答弁しました。



予算の修正案を提案しました

◆共産党市議団は「予算の修正提案」を、他会派議員の賛同も得ながらおこないました。

◆内容は、西口区画整理に使う予算の一部、1億5千万円をけずり、そのお金を、子育て支援・教育の充実・障害者への施策充実などにまわす提案です。

◆残念ながら、自民系・公明党・民主党などの反対で否決となりましたが、暮らし優先の市政にするため、ねばりづよく提案を続けていきます。

西口開発につかうお金の一部
1億5千万円



使い道を変える提案を
しました。

- 子育て支援 約8700万円
- 教育の充実 約4600万円
- 障害者福祉 約1900万円
などにまわす

3月議会で決まったおもな内容

○国民健康保険税が平均4.3%の値上げに

低所得者ほど値上げになる改悪。共産党3名、無所属2名以外で可決。

○75歳以上の方を対象に、後期高齢者医療制度が始まる

お年寄りいじめをする自民・公明政権。国民世論で政治を変えましょう！

○無料でうけられる妊産婦健診が2回から5回に

賛成です。23区では14回まで無料のところが増えていきます。前進めざします。

○羽村動物公園の運営を「横浜八景島」(八景島シーパラダイスの会社)がおこなうことに

料金が高くなったり、職員の労働条件が悪化しないよう、質疑をおこないました。



市民アンケートの声、実現むけて市と交渉

多くの市民のみなさんにアンケートへご協力いただきありがとうございました。交渉の中では、すぐに実現できそうなもの、少し時間がかかりそうなもの、市側の答えは様々でした。あらゆる機会を通じ、実現に向けて要求を重ねていきます。

学校給食の安全対策を要望

学校給食の議会では、中国産ギョウザへの農薬混入事件がおきているもと、食品の残留農薬検査をおこなうよう提案をしました。給食組合は実施することを答弁しました。



編集後記

★4月に小学校、中学校の卒業式・入学式に4回参加しました。いづれも感動的でしたが、印象に残ったのはコーラスの素晴らしさ。子どもたちの成長と、別れ・出会い…歌声がそのかけがえのなさを表現し、心がふるえました。

★日本共産党発行の「しんぶん赤旗」 日曜版800円、日刊紙2900円

無料見本お届けします。お気軽にお申し込みください。また、ご意見・ご要望もお待ちしております。 (080-1058-9450 鈴木まで)